

調教最終日  
私は敗北した

契約紋により  
私は奴隷化した  
にも関わらず

ご主人様は  
私を徹底的に  
犯し、さらに調教を重ね  
ほんの一片の  
反抗心すら快楽に  
塗りつぶされた

メスである私は  
強いオスを求め  
屈服させられるために  
存在するのだと  
心から理解してしまった

牝

♀

奴隷となつてから  
一週間

そこには  
祓い屋の姿はなく  
新しい使用人がメスとして  
ご主人様という強いオスに  
飼われていた

ただのメスとして  
扱われる


他の使用人と  
なにも変わらない  
その日の気分で  
ご主人様に犯される  
ただの傀儡

あんっ♡

んっ♡

次もまた指名して  
いただけよう  
他の使用人同様  
精一杯媚を売り  
ご主人様を悦ばせる

だが私達は所詮ただのメス  
一度行為に及べば  
ただただ快楽に  
酔いしれてしまう



どれだけごんざいに  
扱われようと  
私達は幸福と感じてしまう

たとえオナホ以下の  
扱いをされようと  
私達は喜んで  
股を開いてしまう



なぜなら

こんなにも  
気持ちいいから